

プログラミング応用 a 第4回 ワークシート

『書籍情報管理システム』

日付： 年 月 日

学籍番号： 氏名：

1. プログラムの目的

本プログラムの目的は、書籍情報を対話型なシステムにより記録することである。

2. 機能設計

書籍情報の管理を行うため、下記の機能を作成する。

- ・管理メニュー
- ・書籍情報の一覧表示
- ・書籍情報の登録・編集・削除

3. クラス設計

本プログラムでは、下記の2つのクラスを定義した。各クラスのフィールド、メソッド、コンストラクタについて説明する。

- ・書籍クラス **Book**：書籍情報の定義、情報登録・リスト表示・編集・削除を行う
- ・管理クラス **LibraryMain**：**main** メソッドのあるクラス。管理メニュー表示、処理受付を行う

<Book クラスの設計書>

(1) フィールド

変数名	型	説明	種別 ※インスタンス変数 or クラス変数

(2) メソッド

メソッド名	戻り値	引数	説明	種別 ※インスタンスメソッド or クラスメソッド

(3) コンストラクタ

コンストラクタ名	引数	説明

<LibraryMain クラスの設計書> ~略~

4. 実行結果

本プログラムの実行結果を以下に示す。~略~

5. 考察

本プログラムでは、書籍情報を管理するためのシステムを開発した。基本的な登録・表示・編集・削除の機能は実現できた。様々な種類のデータを管理するためには、継承により共通部分をスーパークラスとして定義し、個別部分をサブクラスとして定義する必要があると考える。